

## 総合評価結果報告書

施設の名称	静岡市用宗漁港施設（用宗フィッシャリーナ）		
課名	水産振興課		
指定管理者名	清水漁業協同組合		
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日		
評価委員会 開催年月日	令和6年7月1日（月）		
評価委員 ※（ ）内は職名 等を記載してく ださい。	①委員長 大村 博（農林水産統括監） ②委員 太田 伸二（農林水産部長） ③ " 畠山 広明（水産振興課長） ④ " 松村 隆年（市民委員） ⑤ " 杉山 浩久（市民委員）		
評価点 (各委員平均点)	91.4点	評価	Ⓐ・B・C・D・E
評価結果詳細	別紙「総合評価結果総括表」のとおり		
総合評価結果を踏 まえての施設所管 課としての意見	<p>全体の評価結果としては、非常に良好な施設の運営状況との評価を受け、主に業務仕様書及び事業計画書に従って施設の維持管理が適切に行われていたこと、漁業者とのトラブルもほとんどなく漁業と海洋レクリエーションの調和と振興が図られていた結果だと考える。</p> <p>一方で、指定管理者の創意工夫と市民（利用者）のサービス向上の項目については、履行状況の確認及び施設固有の評価項目に比べると評価が低く、利用者アンケートの回収率向上や漁業を核とした地域の活性化に向けた取り組みを期待する意見もあったため、改善の余地があると考えます。</p> <p>今回の評価結果を指定管理者にフィードバックし、指定管理業務の改善に向けた検討を行っていただきたい。</p>		

## 総合評価結果総括表

施設 の 名 称 [ 用宗漁港施設 (用宗フィッシャリーナ) ] 課名 [ 水産振興課 ]  
 指定管理者名 [ 清水漁業協同組合 ]

	A 評価 委員	B 評価 委員	C 評価 委員	D 評価 委員	E 評価 委員	平均 点
<b>1 履行状況の確認 【配点50点】</b>						
(ア) 事業計画書等に示された事業が予定どおり、円滑に実施された。【30】	27	28	29	28	28	28
(イ) 適正な能力を持った職員が適正な人数配置された。【10】	10	10	10	9	10	9.8
(ウ) 施設の保守・管理・点検・清掃等が適切に実施された。【10】	10	10	10	10	9	9.8
小 計	47	48	49	47	47	47.6
<b>2 指定管理者の創意工夫 【配点15点】</b>						
(ア) 指定管理者からの提案による指定管理者の技術・経験を活かした事業が実施された。【5】	4	4	4	3	5	4
(イ) 経費削減に関する工夫がされているか。【5】	3	5	3	4	5	4
(ウ) 繁忙期・閑散期を考慮した運営がされているか。【5】	5	4	5	5	4	4.6
小 計	12	13	12	12	14	12.6
<b>3 市民（利用者）のサービスの向上 【配点15点】</b>						
(ア) 利用者の満足度調査において高い評価を受けた。【5】	4	4	4	4	3	3.8
(イ) 利用者の苦情等に速やかに対応した。【5】	4	4	5	4	5	4.4
(ウ) 利用者への適切な情報提供が図られた。【5】	4	5	4	5	5	4.6
小 計	12	13	13	13	13	12.8
<b>4 施設固有の評価項目 【配点20点】</b>						
(ア) 漁業者とのトラブルなく利用運営が図られた。【10】	10	10	7	10	10	9.4
(イ) 漁業と海洋レクリエーションの共存が図られ、漁港利用の秩序が保持された。【10】	10	9	8	9	9	9
小 計	20	19	15	19	19	18.4
合 計	91	93	89	91	93	91.4

※ 評価委員名は記載しない

※ 平均点は、少数点以下第2位を四捨五入する。

各評価委員の所見のまとめ（※各評価委員の所見をそのまま記載してください。）

<p><b>【A評価委員】</b></p> <p>漁業者とのトラブルはなく、漁業と調和した海洋リクリエーションの振興に資する取り組みが実施されたと評価できる。</p> <p>一方、軽微ではあるが、事故が発生しており、安全管理の徹底を図る必要がある。</p> <p>また、施設が老朽化している面もあるが、利用者の満足度が高くなるような工夫を期待したい。</p>
<p><b>【B評価委員】</b></p> <p>今後、想定される災害への対策は考えているか。</p> <p>利用艇の事故について、対策（再発防止策）の確認をマニュアル化（周知）すべき。</p> <p>トイレについて対応状況はいかがか。</p> <p>施設瑕疵による事故はないようだが、経年劣化に伴う改修を計画的に進めていただきたい。</p> <p>流沈木への対応はどのようにしているか。</p> <p>大規模災害を想定とした、減災対策・漁港と連携した対応が必要であり、状況によっては災害時の支援拠点としての検討が必要であると考えます。</p>
<p><b>【C評価委員】</b></p> <p>利用満足度が年々向上しているが、今後、さらに上を目指してほしい。</p>
<p><b>【D評価委員】</b></p> <p>資格が必要な職員の資格証、免許証等の確認方法はどのようにしているか。</p> <p>毎年同じ内容の事業計画で新たなものがない。</p> <p>利用者に対するアンケートは、一年を通して実施したらどうか。</p> <p>イベントの回数を増やすことはできないのか。</p>
<p><b>【E評価委員】</b></p> <p>漁業と調和した海洋リクリエーションの振興に寄与している。</p> <p>漁業を核とした地域の活性化に向けた取り組みを充実してほしい。</p> <p>利用者が施設を安全に、きれいに使う意識になる取り組みをしたい。</p> <p>事故0に向けた取り組みをさらに推進したい。</p> <p>予算を適切に、有効に活用している。</p> <p>繁忙期に利用者同士がゆずれ合って使用するシステムができるとよい。（予約など）</p> <p>利用者アンケートの回収率を上げたい。回答しない利用者の思いを大切にしたい。</p> <p>苦情に対してできることとできないことをはっきりして回答している。</p> <p>用宗の海洋資源の豊かさや、海洋リクリエーションの楽しさを多くの人（地域の人）に伝える活動を充実したい。</p> <p>事業計画の理念・方針にある目的を達成するために事業が適切に行われている。経費についても予算の範囲内で、有効に執行されている。</p>

安全に対する意識も高く、発生した事故に対して素早く対応し、再発防止に努めている。  
利用者が気持ちよく施設を使えるように要望をよく聞き、できることとできないことを明確にして対応している。

今後、用宗・広野地区の地域活性化に向けた取り組みを充実してほしい。

#### 評価委員会としての意見

今回出た意見は用宗フィッシャリーナに対して確実にフィードバックしてほしい。  
再発防止策やお知らせなどの周知事項は確実に伝わるように工夫してほしい。  
日報等の報告書のなかに、台風等の災害に対する対応状況を記載したほうがよい。  
災害時に施設を活用することはできないか。  
地域との関係性が少ないので、地域と連携してやれるようなことがあればお願いしたい。  
利用者アンケートの回収率が低いので回収率を上げる工夫をしてほしい。  
施設を大事に使ってもらえるように、利用者の意識を高めることも必要ではないか。